

トップメッセージ

持続可能な未来のために
“ものづくり”を通して社会に貢献していきます。



3月11日に発生した東日本大震災によって被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、被災地の一刻も早い復興がなされますようお祈り申し上げます。

この未曾有の災害に対し、大同特殊鋼グループは、お客様やお取引先へ滞りなく製品を供給できるように生産活動の正常化に向け、グループ一丸となって取り組んでまいりました。また今後高まっていくであろう復興需要についても、最大・最優先の対応を行い、早期の復興に貢献していきたいと考えております。

地球環境の保全と循環型社会の形成を目指して

私たちが住むこの地球は、あらゆる生命を生み育む大切な家といえます。この大切な家を次の世代へつないでいくためには、今あるさまざまな環境問題に真摯に取り組み、解決への道を見出すためのあらゆる努力が求められるのではないのでしょうか。特に、当社のように製品を生み出すために多量のエネルギーを消費する製造業は、その取り組みにおいて、率先して行動すべきであると考えています。

大同特殊鋼グループでは、CO₂排出量のさらなる削減を目指し、操業改善や歩留改善、都市ガスへの燃料転換など、生産プロセスにおける環境・省エネルギー対策を推進しています。また、当社独自の技術を活かした環境対応製品の開発・拡充も積極的に進めてまいります。これからも、特殊鋼という素材を通して、地球環境の保全と循環型社会の形成に貢献していきます。

持続可能な未来社会のために

当社のCSR活動の基本は、社会面、経済面、環境面のトリプルボトムラインを軸に、あらゆる方面のステークホルダーの皆さまとともに、よりよい社会を築いていきたいという思いから成り立っています。企業の果たすべき責任は、激変する経営環境やグローバル化を背景に、より大きく、多様化してきています。そのような中でも、お客様から、そして社会から選ばれる会社であり続けるためには、現状におごることなく、誠意をもってステークホルダーの皆さまに接しなければなりませんと考えています。お客様、お取引先、投資家・株主の皆さま、地域社会および従業員、その他すべてのステークホルダーの皆さまの期待や要望にお応えするための努力を続け、ともに持続可能な未来社会へと前進することが私ども大同特殊鋼グループの果たすべき社会的責任と認識しています。

当社が生産する特殊鋼の用途は、自動車や航空機、船舶、産業機械、発電インフラ部材、IT機器、医療など多方面にわたります。私は、これらすべての製品がその性能や特性を大きく発展させ、持続可能な未来社会を支えていくものと確信しています。

“ものづくり”は“未来づくり”。このことを念頭におき、よき企業市民としての社会的責任を果たしていきたいと考えています。

このCSR報告書を通じまして当社の活動内容をご理解いただき、一層のご支援を賜りますようお願いいたします。

代表取締役社長

嶋尾 正